

AF (アドレナル・ファティーグ) セミナー

# 2017



明日からの臨床にお役立ていただくためのスキルアップレクチャー

— 有機酸検査&アミノ酸検査の基礎から臨床応用まで —



# ADRENAL FATIGUE 2017

大変ご好評をいただいている本間龍介先生、良子先生によるAF(アドレナル・ファティーグ)セミナーの2017年の開催が決まりましたのでご案内させていただきます。

今回のセミナーでは、講師の本間龍介先生、良子先生より長年の臨床経験に基づいて、臨床に活用されることで大いに役立つ有機酸検査とアミノ酸検査についてご講演いただきます。バイオリジカル検査のファーストチョイスである有機酸検査とアミノ酸検査について、基礎から臨床応用まで、世界で最もわかりやすくレクチャーしていただくプログラムになっております。セミナー終了後には、本間龍介先生、良子先生を囲んだミニ懇親会(無料)を予定しております。

既にバイオリジカル検査を導入されている方をはじめ、導入を検討されている方にも、臨床に役立つ知識と情報を共有して頂ける貴重なセミナープログラムになっておりますので、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

このセミナーは、特に以下のような方に推奨いたします。

- ・有機酸検査やアミノ酸検査等のバイオリジカル検査に興味がある方
- ・有機酸検査やアミノ酸検査等のバイオリジカル検査について、より深く学びたい方
- ・AF(アドレナル・ファティーグ)について学びたい方
- ・臨床で活かせるサプリメントテーションを学びたい方
- ・慢性疾患に対して、有効なアプローチを模索している方
- ・発達障害、自閉症のサポートについて学びたい方
- ・安全で効果的なパフォーマンスアップ、アンチエイジングについて学びたい方
- ・自由診療で治療効果を上げるためのコツを学びたい方

## ➤ AF(アドレナル・ファティーグ)について

副腎(アドレナル)がストレスにより疲弊、疲労(ファティーグ)してしまい、そのことが原因で高血圧や糖尿病等の生活習慣病をはじめ、感染症、うつ症状、アレルギー性疾患等、様々な疾患や症状を引き起こすこととなります。アメリカの抗加齢医学会をはじめ欧米では、アドレナル・ファティーグが万病の元であるという概念が認識されており、あらゆる病気や症状を治療する際に、まず副腎のケアをすることが常識となっています。

### 【アドレナル・ファティーグが関与する主な症状、疾患】

- |                                 |                           |                     |
|---------------------------------|---------------------------|---------------------|
| ・思考力の低下、倦怠感、うつ症状、引きこもり          | ・不眠症、睡眠障害                 | ・がん                 |
| ・高血圧、糖尿病、脂質異常症、動脈硬化症、肥満症等の生活習慣病 |                           | ・キレル、イライラ、情緒不安定     |
| ・更年期障害、性欲低下、不妊症                 | ・骨粗鬆症                     | ・便秘、下痢、腹部膨満感等の腸トラブル |
| ・アトピー性皮膚炎、花粉症、気管支喘息等のアレルギー性疾患   |                           | ・認知症                |
| ・しわ、たるみ、薄毛、白髪等の見た目の老化           | ・関節リウマチ、バセドウ病、橋本病等の自己免疫疾患 | ・自閉症                |

## ➤ 有機酸検査

有機酸検査は、少量の尿から検出される代謝副産物から健康状態をチェックできる画期的な検査です。腸内環境を悪化させる酵母菌や悪玉クロストリジウム菌の異常増殖や、消化吸収障害等の胃腸機能の評価、細胞やミトコンドリアのエネルギー産生の評価、メンタルや認知機能に影響を及ぼす神経伝達物質の評価、アミノ酸やビタミン、ミネラル補因子等各栄養素の代謝評価等、一般的な検査では調べる事ができない様々な情報を得ることが可能です。痛みを伴わないストレスフリーの検査です。

## ➤ アミノ酸検査

正常な発育とエネルギーを維持するためには、食事から摂取したタンパク質が消化吸収され、酵素の生成、神経伝達機能、体内のPH調節、解毒システム、コレステロール代謝、ホルモンなど多岐に渡ってその構成要素に含まれるアミノ酸が適切なバランスで保たれることが重要です。アミノ酸検査は、少量の尿から40種類のアミノ酸を分析し、代謝不均衡と栄養障害、アミノ酸輸送障害、神経学的障害を評価する事によって、原因不明の慢性疲労、慢性疾患、子供の発達障害などの診断を明確化させるための優れたツールとなります。また、食事の内容の修正や、咀嚼、胃酸の分泌、お腹の蠕動運動、SIBOなど小腸が抱える根本的な吸収障害の原因を特定する上で大変有用な検査です。

## セミナーサマリー

バイオリジカル検査とアドレナル・ファティーグ  
— 有機酸検査・アミノ酸検査の基礎から発展まで —  
スクエアクリニック 本間龍介 本間良子

サプリメントを診療に導入したり、導入したいと考えている医療機関が近年増えてきました。患者様の症状に合わせてサプリメントを処方しても、必ずしも期待した結果が得られず悩まれている医療従事者さんも多いのではないのでしょうか。患者様の訴えや症状からサプリメントを調整することは大事なことです、それだけでは患者様も医師も納得のいく結果が得られないことも…。バイオリジカル検査は、効果的に患者様が満足を得られるサプリメントを処方するために、皆さんの良きアドバイザーになってくれます。米国の統合医療を実践する多くのクリニックでもバイオリジカル検査を導入し診療しております。

バイオリジカル検査の中でも、有機酸検査はとて多くの代謝情報を得ることができ、コストパフォーマンスも優れており初期導入に適した検査の一つです。有機酸検査は腸内環境、神経伝達物質、ミトコンドリア能力、腸管吸収力、メチレーション…等、様々な体内代謝能力を評価することができます。それぞれの検査結果の異常値に対するサプリメント等の解決ソリューションがあることも大きなメリットです。更に検体は早朝尿で痛みのない検査で患者様への負担はほぼありません。科学的根拠に基づいたデータによって、ビタミンやミネラル、酵素、乳酸菌を処方することで、より早く・効率的に患者様が求める”ゴール”に到達することができます。バイオリジカル検査は患者様の見えない悩み・問題点を数値化し、解決方法の提案を容易にしてくれるでしょう。

このセミナーでは、有機酸検査の基礎的な解読方法からアミノ酸検査等の他のバイオリジカル検査を組み合わせたデータの読み解き方まで、スクエアクリニックにおけるバイオリジカル検査10年の経験を皆さんとシェアしたいと思います。

1. 有機酸検査
  - 1-1. 腸内環境の評価
  - 1-2. 神経伝達物質の評価
  - 1-3. ミトコンドリアの評価
  - 1-4. 腸管吸収力(ビタミンおよびアミノ酸)の評価
  - 1-5. メチレーションの評価
  - 1-6. 解毒能力及び毒性の評価
  - 1-7. 有機酸検査に基づいたサプリメントの処方
2. アミノ酸検査
  - 2-1. 必須アミノ酸の評価
  - 2-2. 解毒能力の評価
  - 2-3. メチレーションの評価
  - 2-4. アミノ酸検査に基づいたサプリメントの処方
3. Case(バイオリジカル検査を組み合わせる)
  - 3-1. アドレナル・ファティーグ
  - 3-2. 発達障害児and健常児のサポート
  - 3-3. 不妊症



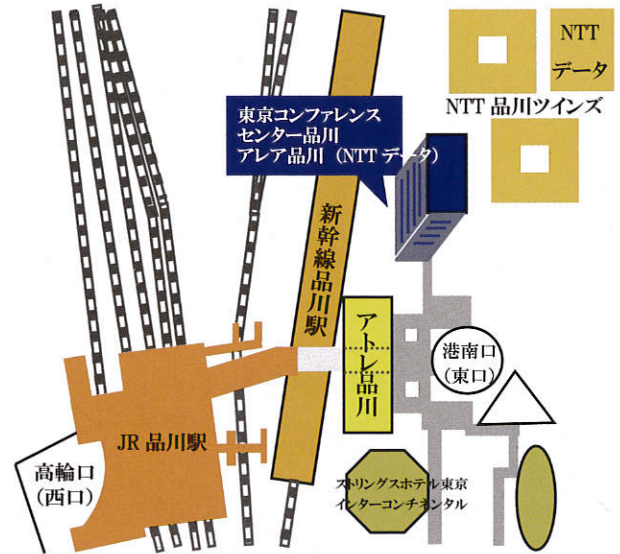
- 日時： 平成29年5月21日(日) 10:00~17:00 (開場9:30)  
\*セミナー終了後ミニ懇親会(無料) 17:50 終了

- 会場： 東京コンファレンスセンター品川  
〒108-0075  
東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 4F 402N号室  
TEL：03-6717-7000 FAX：03-6717-7001

【アクセス】

JR 品川駅：港南口(東口)より徒歩2分  
(JR 山手線、京浜東北線、東海道線、東海道新幹線等)  
羽田空港から京浜急行で14分

- 対象： 医療従事者の方
- 定員： 80名 \*先着順 定員となり次第締め切らせていただきます。
- セミナー受講料： テキスト、昼食、ドリンクサービス含む  
ミニ懇親会は無料



医師、歯科医師	お一人様 50,000円(税込)
同伴者(医師、歯科医師以外の医療従事者)	お一人様 40,000円(税込)
院内スタッフの方のみの参加	お一人様 50,000円(税込) 2名様以降40,000円(税込)

- 主催： California Nutrients, Inc  
\*このセミナーの映像収録は予定していません。  
また、セミナー中のビデオ、カメラによる撮影及び、レコーダー等による録音はご遠慮下さい。

◆ 講師のご紹介

本間 龍介 先生



スクエアクリニック 副院長、医学博士 MBA  
日本抗加齢医学会専門医、日本抗加齢医学会評議員、米国抗加齢医学会フェロー、  
日本医師会認定産業医、日本内科学会会員  
NPO やさしい医療推進協議会 理事(高齢者在宅医療支援団体)

ご自身がアドレナル・ファティーグに苦しんだ経験を活かし、ストレスで悩む方のアドレナル・ファティーグ外来を行なっている。  
また、米国で学んだアンチエイジング医学を日本人の体質に合わせた、栄養・アレルギー治療にも取り組んでいる。

本間 良子 先生



スクエアクリニック 院長  
日本抗加齢医学会専門医、米国抗加齢医学会フェロー、日本医師会認定産業医、  
日本内科学会会員

家庭医として従事する一方、抗加齢医学外来・アドレナル・ファティーグ外来で治療効果を上げている。  
最近ではホルモン補充療法やブレインマネジメントまで診療の幅を広げている。  
また、自閉症児だけではなく健常児の栄養サポートも行い、子供たちのたくさんの笑顔を作るために奮闘している。現在、南フロリダ大学大学院にて医療栄養学を専攻。  
二児の母親でもある。